

ジャガイモのカルテック施肥例

(10アール当り)

項目	時期・方法	資材の使い方
地力作り	<p>右記3種を同時に投入し、耕起します。</p> <p>なるべく早く行い土壌を安定させておくのが良い。</p> <p>(堆厩肥を投入する場合は、その土中醗酵・安定のために、植付けまでに1ヵ月以上おくこと)</p>	<p>ラクトバチルス 600g… 排水・通気性がよく、連作の効く地力を作ります</p> <p>堆厩肥 1トン～2トン (または米ヌカ150kg以上)</p> <p>硫安 60kg (肥沃な土壌なら40kgで充分です)</p> <p>※(特に痩せ地で堆厩肥が少ない場合のみ) 硫酸カリ 20kgを追加します</p> <p>※硫安を推奨しますが、もし複合肥料なら チッソ成分10～14kgとします。</p> <p>※初年度などで、特に土壌pHが異常な場合は カルテックCa粒状 か 畑のカルシウムを 地力作り時にも投入して、土壌全体のpHを調節しておきます。</p> <p>ジャガイモは やや酸性(pH:5.5～6.0)を好みます。ソーカ病対策で低pH(5.2以下)が良いとされていて、5.0でも生長しますが、行き過ぎてpH:4.8以下になり、生育不調で黒アザも多い畑がよく見られます。酸性すぎる弊害が心配です。</p> <p>他方、pH:6.0～6.8でも(微生物群が活発なら) 生育の良い畑も多い実情です。カルテックCa粒状を毎作施用していると、自動的にpH:5.8前後になります。</p> <p>※堆厩肥はラクトバチルスにより安全に醗酵・分解するので、ソーカ病を多発させません。過乾燥になり難く、植付け時には土壌EC:0.2以下となります。</p> <p>※農薬の土壌消毒は 原則として、しません。もし土壌消毒をした場合、肥料分が効き過ぎます。農薬の毒性が消えた後に、ラクトバチルスを補給して下さい。</p>
ウネ作り時の散布	<p>ウネ上全面に散布します。</p> <p>なるべく土と混和するのが効果的です。</p> <p>植付け前後に条撒きする場合は、種イモから5cm以上離して下さい。</p> <p>(または地力作り時の同時投入も可)</p>	<p>カルテックCa粒状 60kg (～40kg)</p> <p>※最初の年には 60kgの施用をお勧めします。</p> <p>カルシウムはジャガイモの重量と品質を決定する、大事な栄養素です。</p> <p>※土壌pHの調節は 地力作り時に行っておきます。もし植付け直前に土壌pHを変動させると(pHを下げても上げてても)、ソーカ病が発生する事があります。</p> <p>※早掘り栽培などで、特に速い収穫をねらう場合のみ、硫安 20kg も植付け前に散布する事があります。ただし複合肥料は使わず、植付け時の土壌EC:0.3～0.4まで。チッソの施用でイモのデンプン含量が上昇し難い傾向になりますので 一般にはお勧めしません。</p>
植付け直後	<p>種イモの植付け・覆土後(～3日以内)に灌水</p>	<p>濃縮酵素液 1リットル(500倍程度に薄めて)灌水 (ただし水量はタップリ染み込むほど多く) …出芽・初期の根張りを揃えて促進し、土壌障害も軽減。</p> <p>※もし植付け20日後・出芽期迄に 出芽・発根が揃わないなら 酵素液を繰返す。</p>
着蕾期の調節	<p>(植付け40日後、出芽20日後) 新イモが着いて肥大を始める転換期の調節</p>	<p>カルテックCa液状 500倍 葉面散布(通常1回) …新イモを揃って成り着かせ、肥大・充実の素質を作ります。オトナの栄養バランスに変える時期です。</p> <p>※もしチッソ過多・過繁茂の場合は この頃から(35日後)開花終りまでの期間、なるべく早めに、5～7日間隔で 2～3回のCa液の葉面散布を繰返します。</p>
<p>【注意】 開花後半以降は乾燥気味で肥切れとなるべき転流・成熟期ですから、原則的に肥料は何もしないで下さい。もし根を動かしたり、チッソなどの肥料を効かせたりすると、イモの品質が低下します。</p>		

上記は、特に高品質のイモを連作するために、土つくりと施肥を全面的におこなう場合の施肥例です。デンプン含有率14%以上～20% (比重 1.08～1.11)と芯まで充実し、粉フキとなり、肌がキレイで美味しいイモが安定して出来ます。しかし最初の年は差し当たって、『カルテックCa粒状』の施用をお勧めします。

従来通りの施肥(元肥)の時に『カルテックCa粒状』60kgを加えて下さい。その作用は…

1)土壌pHを ジャガイモに好適な、やや酸性に安定させます。アルカリ性の石灰とは逆に、ソーカ病を

おさえる働きをします。土壌は安定し、連作するほどよく出来る畑になります。

2)カルシウム栄養をジャガイモに供給します。カルシウムの効いたジャガイモは過繁茂にならず、イモ
モ
がそろって肥大・充実し、空洞がなく、デンプンが多くて美味しく、肌もキレイです。ぜひ試食しまし
う。